

くらし 3・8面
▶景品交換はお早めに 新宿
エコ自慢ポイント
▶年末年始の資源・ごみ収集

住宅・まちづくり 3面

福祉 3・4面
▶1月～3月の高齢者マッサージサービス

こども・教育 4面

イベント 4・5・8面
▶新宿区×響
～小説家になる方法～
スタンプラリー

審議会 5面

保健・衛生 6・7・8面
▶新宿ごつくん体操講習会

お知らせ 2・5面
▶区の財政状況

しんじゅくコール ☎03-3209-9999
土・日曜日、夜間もご案内
受付時間:午前8時～午後10時

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせは、しんじゅくコールのファックスをご利用ください。

12月3日～9日は 障害者週間

障害者スポーツを 障害への関心のきっかけに

障害のある方をより深く理解することは、いざ障害のある方が困っているときに、気後れせずに行動する力になります。

障害者スポーツやその大会を知ることで、障害理解への第一歩としてみませんか。

【問合せ】障害者福祉課福祉推進係(本庁舎2階) ☎(5273)4516・FAX(3209)3441へ。



デフリンピック

「デフ(deaf)」は英語で耳が聞こえない人という意味です。12月12日(木)からは、イタリアで冬季大会が開催されます。
©全日本ろうあ連盟

スペシャルオリンピックス

知的障害のある方々にスポーツトレーニングや成果の発表の場を提供しています。2月には、北海道で冬季大会が開催されます。
©認定NPO法人スペシャルオリンピックス 日本・東京

パラリンピック

来年の東京2020大会では、22競技の開催が予定されています。
©日本ブラインドサッカー協会/鱈部春雄

障害への理解を深めるために

障害者週間パネル展

12月10日(火)まで、区役所本庁舎1階ロビーで、「障害者差別解消法」等、障害への理解を深めるパネル・作品を展示しています。

障害者作品展

12月19日(木)まで、ギャラリーオーガード「みるっく」(新宿大ガード下)で、絵画・書・陶芸等の作品を展示しています。

障害を理解し配慮ある行動をするための動画を公開・放映

障害のある方とない方が支え合うために、気軽にコミュニケーションを取ることの大切さを伝えるCMです。新宿区ホームページ(上図QRコード)で公開しているほか、不定期で本庁舎デジタルサイネージ・街頭ビジョンで放映しています。

区立障害者福祉センターの ボッチャ大会

毎年9月に障害の有無や年齢にかかわらず参加できるボッチャ大会を開催し、地域の方との交流の場になっています。



困っている方を見かけたら声掛けをお願いします

障害の状況などにより、一人一人必要とするサポートが異なります。困っていそうな方を見かけたら、それぞれに適した方法で声掛けをお願いします。

耳の聞こえない方のために

コミュニケーション方法は、手話以外にも筆談やスマートフォンを利用する方法などがあります。

ヘルプマーク・ヘルプカード

ヘルプマーク
ヘルプカード

目の見えない方のために

白杖を掲げて立ち止まっている方は、SOSを訴えています。「どうしましたか」と声掛けをお願いします。

障害のある方の中には、自分から困っていることを伝えられない方がいます。ヘルプカード・ヘルプマークは、障害のある方が携帯し、日常生活で困ったときや緊急・災害時などに、手助けをお願いしやすくするものです。

知的障害のある方のために

あいまいな表現は避け、ポイントを明確にゆっくり話してください。絵や図を使うとより分かりやすく説明できます。

ヘルプカード・ヘルプマークをお持ちの困っている方を見かけたら手助けをお願いします。
※ヘルプカードは障害者福祉課、区立障害者福祉センター(戸山1-22-2)、保健センター等で配布しています。